

事業所名

多機能型事業所びのきお（放課後等デイサービスふわふわ）

支援プログラム

令和

6年

2月

21日

法人（事業所）理念	障がい児者の充実・安定した社会生活の支援		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・重い医療が必要な方や支援が行き届きにくい方を優先的に支援します ・ご利用者の人格を尊重し、個人情報を守ります ・ご利用者との信頼関係を築くように努めます ・ご利用者の主体性、個性を大切に支援します ・ご家族との関係を大切に、共に学びあいます ・職員の意識及び資質向上、支援内容の充実を図ります ・健全な経営、適正な運営を目指します ・障がい児者への理解が深まるように地域社会への啓発活動に努めます 		
営業時間	9時	分から	18時
			分まで
			送迎実施の有無
			あり なし
	支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	「健康状態の維持・改善や生活リズムや生活習慣の形成」 昨日と今日の微妙な変化に気付けるよう観察を小まめに行い、適切な対応が行えるよう職員間の連携を深める。 また、より安定した生活が送れるよう、御家族との連携に加え、主治医との連携も密に行います。	
	運動・感覚	「姿勢と運動・動作の向上・動作の補助的手段の活用や保有する感覚の総合的な活用」 この領域では、重症心身障害児の姿勢や運動機能を向上させることを目的とし、各種の運動療法や感覚統合療法を実施します。具体的には、身体の筋力強化や関節可動域の拡大を図るためのリハビリテーションや、感覚統合訓練を通じて、ご利用者が自身の身体をより自由に動かせるようサポートします。また、関係機関等と連携し、適切な補助具の選定や使用方法の指導を行い、日常生活動作の自立を促します。	
	認知・行動	「認知の発達と行動の習得や空間・時間・数等の概念形式の習得」 この領域では、認知機能の発達を支援し、適切な行動の習得を促進します。利用者の発達段階に応じた遊びや学習活動を通じて、空間や時間、数などの概念を理解しやすくするためのプログラムを提供します。また、行動面でのサポートとして、適切な行動を引き出すための行動療法や、問題行動の予防・改善を目的とした支援を行います。	
	言語 コミュニケーション	「言語の形成と活用やコミュニケーション能力の向上を目指します」 言語やコミュニケーション能力の向上を図るため、この領域では、スピーチセラピーやコミュニケーション訓練を実施します。言語の形成をサポートするために、発音練習や語彙の拡充、文法の習得を目指したプログラムを提供します。また、言語以外のコミュニケーション手段（ジェスチャーや絵カード、コミュニケーションデバイス）の活用も重視し、利用者が周囲とのコミュニケーションを円滑に行えるよう支援します。	
	人間関係 社会性	「他者との関わり（人間関係）の形成や社会性の向上」 この領域では、他者との良好な関係を築くためのスキルを育成します。具体的には、社会的なルールやマナーの習得、集団活動への参加を通じて、社会性の向上を目指します。また、グループワークや交流イベントを通じて、他者とのコミュニケーションや協力する力を養い、社会参加の意識を高める取り組みを行います。	
家族支援	ご家族の介護負担軽減のため、日中一時支援などを取り入れたレスパイトケアを提供します。また、ご家族のニーズに合わせた相談支援、情報提供、個別支援、グループ支援などを行います。	移行支援	ご利用者の成長と将来を見据え、学校卒業後の進路選択や生活などに関する相談支援、情報提供などを行います。 関係機関との連携を図り、スムーズな移行を支援します。
地域支援・地域連携	地域社会との交流を促進するため、地域行事への参加やボランティア活動などを支援します。また、地域の関係機関と連携し、地域全体でご利用者を支える体制づくりに努めます。	職員の質の向上	質の高いサービス提供のため、職員の資質向上に力を入れています。 具体的には、以下のような取り組みを行っています。 ・定期的な研修：虐待防止研修、身体拘束等適正化研修、感染症対策研修など、法定研修はもちろんのこと、専門性を高めるための研修を定期的実施します。 ・外部研修参加：最新の知識や技術を習得するため、外部研修への参加を推奨しています。 ・事例検討会：定期的に事例検討会を開催し、職員間で情報共有や意見交換を行い、支援の質向上に努めます。
主な行事等	季節ごとのイベント（節分、ひな祭り、七夕、クリスマス会など）や、交流イベントなどを開催し、ご利用者の豊かな経験を促進します。また、外出活動やレクリエーション活動などを通して、社会とのつながりを維持し、生活の質を高める機会を積極的に提供します。		